

## ■ 京都在宅医療塾Ⅱ～実践編～ 開催報告



洛和会音羽リハビリテーション病院  
在宅医療支援センター センター長  
谷口 洋貴氏



実習の様子

平成29年10月26日(木)、11月15日(水)の両日は京都府医師会館5階 京都府医療トレーニングセンターにて「超音波診断装置を在宅で使ってみませんか?!」と題し、講師にはそれぞれ洛和会音羽リハビリテーション病院 在宅医療支援センター センター長・谷口 洋貴氏(10月26日)と訪問診療専門つばさクリニック 院長・岡田 豊氏(11月15日)にご講義いただきました。当日は32名(10月26日)と38名(11月15日)の医師の参加があり、好評のうちに終えることができました。



訪問診療専門つばさクリニック院長  
岡田 豊氏



## 平成29年度 研修会予定のご案内

### 主治医研修 南部会場

対象：医師

【と き】1月20日(土)14:30～17:30

【と ころ】京田辺市商工会館 CIKビル

【講 師】京都学園大学 健康医療学部 教授 木村 みさか氏  
京都府栄養士会 木村 美枝子氏

主治医意見書の記載項目  
「4. 生活機能とサービス  
に関する意見(2) 栄養・  
食生活」をテーマに開催

詳細・お申込方法につきましては、ちらし、京都医報(巻末サポートセンター通信)、ホームページの専用申し込みフォームにてご案内いたします。

京都 在宅医療

検索

### 京都在宅医療塾Ⅱ～実践編～

在宅医療の限界を高めるためにあなたならどうする?!

～今さら聞けない訪問診療あるある～

「よくあるけど、現場で判断に迷うこと」について  
経験豊富な先生方と一緒にディスカッションしませんか?!

対象：医師

【と き】2月14日(水)14:30～16:30

【と ころ】京都府医師会館3階 310会議室

【内 容】事例に基づくクイズ形式のディスカッション

### かかりつけ医認知症対応力向上研修 西京会場

対象：医師、医療関係職種並びに介護職員等

【と き】1月27日(土)14:00～19:00

【と ころ】京都リサーチパーク西地区4号館 B1バズホール

【講 師】洛西シミズ病院 副院長 河本 恭裕氏  
京都桂病院 副院長 岸 信之氏 他

### 第4回 京都在宅医療塾Ⅰ～探究編～ 「在宅医療のための感染症の知識」

対象：医師・看護師

【と き】2月4日(日)10:00～13:00

【と ころ】京都府医師会館3階 310会議室

【講 師】洛和会音羽病院 総合内科部長・感染症科部長  
神谷 亨氏

### 認知症サポート医 フォローアップ研修 南部会場

対象：かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者、  
認知症サポート医、精神科・神経内科医等

【と き】3月10日(土)16:30～19:30

【と ころ】京都府医師会館3階 310会議室

【講 師】高知大学医学部神経精神科学教室 医局長  
上村 直人氏

在宅医療に関する質問があればお問い合わせください。サポートセンターと保険医療課で連携し回答いたします。

お問い合わせ、ご意見及びご感想は

京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター

〒604-8585 京都府京都市中京区西ノ京東桐尾町6番地 京都府医師会館3階  
tel.075-354-6079 fax.075-354-6097

京都府医師会

# 在宅医療・地域包括ケア サポートセンター news

Vol. 21

2018年1月15日

京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター  
〒604-8585 京都府京都市中京区西ノ京東桐尾町6番地 京都府医師会館3階 tel.075-354-6079 fax.075-354-6097

在宅医療・地域包括ケアサポートセンター news は奇数月15日の発行です。

## Main menu

- ◆ 第3回総合診療力向上講座 開催報告(P.2)
- ◆ 生活機能向上研修 排泄支援 開催報告(P.2)
- ◆ 第3回京都在宅医療戦略会議 開催報告(P.2)
- ◆ 第3回京都在宅医療塾Ⅰ 開催報告(P.3)
- ◆ かかりつけ医認知症対応力向上研修(右京) 開催報告(P.3)
- ◆ かかりつけ医認知症対応力向上研修 集合研修 南部会場 開催報告(P.3)
- ◆ 京都在宅医療塾Ⅱ 開催報告(P.4)
- ◆ 平成29年度 研修会予定のご案内(P.4)

## ■ 平成29年度 府民公開講座 開催報告



大野内科 院長  
小笠原 望氏

平成29年11月23日(木・祝) 高知県四万十市より医療法人関の会 大野内科 院長・小笠原 望氏を講師に迎え、府民公開講座を開催し、府民304名が参加されました。

講演では、四万十川の美しい風景をスライドで写しながら、小笠原氏の20年に及ぶ地域に根ざした在宅医療の実践の中から、住み慣れた家での看取りの実

際や、「いい仕舞いでした」という言葉に象徴されるとおり、患者、家族の心を大切にされた先生の取組みも含めてお話し

いただきました。言葉を大切に、患者さんに寄り添う医療の実践をやわらかな語り口でお話しいただき、死に対して感じていた“怖いもの”というイメージが、“死もまた自然のなかのものである”ということとして、穏やかに受け止めることができる気持ちになりました。

受講後アンケートでは、会場の参加者全員で先生と一緒に歌った「赤とんぼ」が心に残ったとのこと意見も多くいただきました。

### ● 受講者の声 ● (受講後アンケートより抜粋)

- 生活があって、家族も生活をして最期迎える。死の瞬間が看取りではない。先生の人柄にふれ、四万十川を堪能しながら、命の最期をどう迎えるか考えさせてもらいました。「そつやねえと辛いいのちを抱きしめる」胸に染みました。(60歳女性)
- 在宅医療は大変という思いがありましたが、在宅での看取りの良き点を色々学びました。(40歳女性)
- 患者が主役で自分の終いは自分で決めているものだという話に102才の母を遠くに住まわせている後ろめたさが少し楽になりました。生活の中で自然の中でゆったりと安らかに終いを迎えた事例をたくさん話していただいて安心しました。大切な事は生活から切り離さない事なのですね。(70歳女性)
- 人と人の繋がり、人間と人間の結びつきの大切さ、家族との結びつき、在宅医療とはドラマ、自然、命、死について先生のユーモアや、経験の中の講演が良くて印象に残りました。(60歳男性)





## 第3回 総合診療力向上講座 開催報告



洛和会丸太町病院  
救急総合診療科 副部長  
上田 剛士氏

平成29年11月11日(土) 京都府医師会館にて、「胸腹部痛を来す疾患～意外に知らない?! 筋骨格系疾患～」をテーマに開催。洛和会丸太町病院 救急総合診療科副部長・上田 剛士氏にご講演いただき、165名の医師の受講がありました。

なお、平成30年1月13日(土)に開催した第4回総合診療力向上講座につきましてはVol.22(3月15日号)にて報告させていただきます。



本会場



南部会場



北部会場

### ● 受講者の声 ● (受講後アンケートより抜粋)

- 実際の症例ベースと診察の Point を踏まえての説明は研修生の私にとって大変勉強になりました。
- 日常臨床で出会う、ちょっと困る疾患についての講義で、大変役に立った。
- 体表の病変で、胸腹部痛の原因になる疾患のまとめができました。
- 内科医が苦手とする筋骨格系疾患をまとめて勉強でき、とてもありがたかったです。
- 市内まで出かけなくても良い勉強ができた。

## 生活機能向上研修 排泄支援 開催報告

平成29年11月25日(土)、京都府医師会館にて、多職種協働で行う排泄に係るケアについて具体的に学ぶことを目的に開催。講師には、泌尿器科上田クリニック 院長・上田 朋宏氏、井上医院 院長・井上 亘氏、NPO 法人快適な排尿をめざす全国ネットの会理事・山口 昌子氏・田中 悦子氏、医療法人回生会京都回生病院 看護部主任・白沙 美美子氏、(株)はいせつ総合研究所むつき庵・平田 亮子氏・大坪 麻理氏の7名をお迎えし、医師22名、多職種35名の方が参加されました。



泌尿器科上田クリニック 院長  
上田 朋宏氏



井上医院 院長  
井上 亘氏



グループワーク後発表の様子



NPO 法人快適な排尿をめざす全国ネットの会 理事  
山口 昌子氏・田中 悦子氏



医療法人回生会 京都回生病院  
看護部主任 白沙 美美子氏



(株)はいせつ総合研究所むつき庵  
大坪 麻理氏・平田 亮子氏

### ● 受講者の声 ● (受講後アンケートより抜粋)

- オムツの正しいつけ方は普段関わらないことなので勉強になりました。(医師)
- 排泄ケア、おむつケア、ナイトパルーンについて学べた。(医師)
- 多職種のグループ構成で緊張もしましたが、お話も聞くことができよかったです。初めての参加でしたが、知りたい情報が入っていた内容で、役立つ研修となりました。(看護師)
- 排泄に対する医学的な知識やオムツのあて方等、現場で役立つ知識をたくさん教わりました。(ケアマネジャー)
- 在宅だと Dr や Ns 等とお話しさせて頂く機会が少ないので、グループワークで知識を得ることができて良かったです。(介護職)

## 第3回 京都在宅医療戦略会議 開催報告



横浜市医師会常任理事  
赤羽 重樹氏



神奈川県在宅医療連携拠点・  
神奈川県医師会訪問看護ステーション管理者  
木村 光代氏



横浜市医療局疾病対策部長  
藤井 裕久氏

平成29年12月16日(土)、第3回京都在宅医療戦略会議を開催し、横浜市医師会より講師を招聘し、横浜市と医師会との綿密な連携により実現した在宅医療・介護連携推進事業について、行政・医師会・訪問看護ステーションのそれぞれの立場から講演いただきました。

この会議の詳細は Vol.22(3月15日号)にて報告いたします。

## 第3回 京都在宅医療塾 I ～探究編～ 開催報告



兵庫県立姫路循環器病センター  
循環器内科医長・救急科医長  
大石 醒悟氏

平成29年12月10日(日)、兵庫県立姫路循環器病センター 循環器内科医長・救急科医長 大石 醒悟氏を講師に迎え、「地域で支える心不全の緩和ケア」をテーマに、研修会を開催。医師54名・看護師54名が参加されました。

### ● 講師:大石先生よりメッセージ ●

12月10日、地域で支える心不全の緩和ケアと題してグループワーク2つ(①心不全の緩和ケアとは? ②地域で心不全患者を診る際の障壁とは?)とミニレクチャー5編(①社会的課題としての心不全緩和ケア、②心不全の緩和ケア概論、③心不全末期の薬物療法、④地域で支える意思決定支援、⑤そして未来へ)を3時間の時間枠で開催させていただきました。

単なる講義ではなく、グループワーク①で心不全の緩和ケアのイメージを共有していただき、慢性の進行性疾患である心不全に緩和ケアが提供されることは特別なことではなく、むしろ当然であることを確認し、各論をミニレクチャーで補いながら後半のグループワークの中で実践のための課題(障壁)についてディスカッションしていただきました。

患者さん毎の問題点を共有し、地域連携を行いながら解決していく過程は緩和ケアに限ったものではなく、心不全診療全般で今後必要となります。本研修会が地域での取り組みの活性化の一助となりましたら幸いです。



基礎講義の様子



グループワークの様子



発表の様子



グループワークのまとめ

## かかりつけ医認知症対応力向上研修(右京) 開催報告

平成29年11月11日(土) 京都学園大学太秦キャンパス(京都市右京区)にて研修会を開催。「かかりつけ医の役割」をイトウ診療所 伊藤 照明氏に、「診断・治療」を国立病院機構宇多野病院 神経内科医長・須藤 慎治氏に、「連携と制度」を京都府医師会理事 西村 幸秀氏にご講演いただき、医師29名、多職種18名の方が参加されました。

受講者からは「認知症診療についての理解が深まった」、「認知症に対する知識に乏しかったので十分に理解するきっかけとなった」、「内容・量も充実していて認知症に対する知識を深める上でとても参考になり学べた」、「認知症患者との具体的な経験をされた内容も是非聞きたかった」などの感想をいただきました。



会場の様子

## かかりつけ医認知症対応力向上研修 集合研修 南部会場 開催報告



会場の様子

平成29年11月18日(土) 和牛登録会館(京都市中京区)にて研修会を開催。京都府立医科大学大学院 医学研究科精神機能病態学 教授・成本 迅氏に「かかりつけ医の役割」と「連携と制度」を、三幸会 北山病院 院長・澤田 親男氏に「診断・治療」をご講演いただき、医師62名、多職種21名の方が参加されました。

医師の受講者からは「話がわかり易かった」、「全般的に理解度が上昇してきた」、「認知症患者への対応に関する基本的なことを学び非常に興味深く参考になった」、また多職種の受講者からは「かかりつけ医と多職種との連携の必要性」、「認知症サポート医の存在や医師側の話が聞けた」などの感想をいただき好評に終わることができました。